

お心がけいただきたいこと

強盗対策

- 電話や訪問を受けた際、家族構成や資産状況がわかる情報を絶対に教えない。
- 在宅時も戸締りを徹底し、玄関は、ドアガードやドアチェーンをする。
- 日頃から住宅の周囲を整理整頓し、侵入されにくい環境を整えておく。
- 日頃からご近所同士でコミュニケーションをとり、顔の見える関係で地域の防犯の輪を広げる。
- 近所で見かけない人には声をかけて不審な点があれば110番通報をするなど、不審者を寄せ付けない環境をつくる。

特殊詐欺対策 今特に注意が必要な手口はコレ！

①オレオレ詐欺(警察官かたり)

警察官をかたり、「あなたは容疑者(犯罪組織が自身の口座を使用)」
「秘匿なので誰にも言うな」
「誰かに話したら逮捕する」
等と言って、SNSへ誘導し、ニセの警察手帳、逮捕状などを示して、捜査名目でお金を振り込ませる。

<ポイント>

- ・警察官がSNSで連絡をとることはありません！
- ・本物の警察署の電話が使われたケースもあります。
- ・相手の部署、名前、役職、内線番号を確認して電話を切り、最寄りの警察署へ確認してください。

②還付金詐欺

市職員等をかたり、「医療費の還付金がある」
「封筒を送ったが返信がなかった」
「期限が迫っており、ATMなら手続きできる」
等と言って、無人ATM等へ誘導し、通話をしながら、指示をしてお金を振り込ませる。

<ポイント>

- ・ATMで還付金の手続きはできません！
- ・最近コンビニに誘導されるケースもあります。
- ・ATMで通話をする方にお声かけをお願いします。
- ・少しでも不審に感じたら警察へ通報してください。

自宅の詐欺電話対策

留守番電話に設定し、電話にはでない。出た場合も折り返すと言って必ず切る。
市では、65歳以上の方がいる世帯を対象に自動通話録音機という発信者に警告して録音を行う機器を無料給付しております。※在庫がなくなり次第終了となります。

悪質訪問販売対策

- 訪問者に対しては、ドアホン越しに対応し、不用意にドアを開けない。
- 不要な点検は、はっきりと断り、しつこい場合には110番通報をする。
- 万が一、不本意な契約をしてしまった場合は、すぐに消費者センターへ相談する。
- 複数の業者から見積もりをとるなど慎重な判断をする。

西東京市安全・安心いーなメール

市では、市内の防災・防犯に関する情報を携帯電話やパソコンにメールでお届けする、「緊急メール配信サービス」を行っており、以下の方法で登録

- 1 t-nishitokyo@sg-p.jpに空メールを送信後、返信メールに表示されたURLにアクセスして登録
- 2 QRコードを読み取って、アクセスし登録



投資詐欺

SNSの投資に関する広告をクリックしたり、突然招待されて、投資に関するグループトークに参加し、投資と称してお金をだまし取られる

<ポイント>

- ・トークメンバーはすべてサクラ、メッセージは全て偽物の可能性がある
- ・金融商品を取扱うには金融庁への登録が必要、登録がなければ違法、金融庁ホームページで確認を

警察庁・SOS47
特殊詐欺対策ページ



防犯対策緊急マニュアル

強盗・特殊詐欺・悪質訪問販売等



警視庁防犯アプリ「デジポリス」

警視庁公式防犯アプリ「デジポリス」では、警察が把握した犯行利用電話や国際電話の着信通知をブロックできます。それぞれの環境に応じて二次元コードを読み取りダウンロードしてご活用下さい。

ダウンロード
Android版



ダウンロード
iOS版

